

■自分の会社を作りたい!! —— 最終選考に勝ち残った生徒たちの熱いプレゼンテーション

“社長への夢” 過去最多の応募総数 1,119件

第4回とちぎアントレ最優秀賞は、黒磯高校・八木澤さんの「株式会社 那須旅」

第4回
とちぎ
アントレプレナー
コンテスト

受賞者発表



次代を担う若者に起業プランを公募し、最優秀賞として開業資金100万円を贈る「第4回とちぎアントレプレナー・コンテスト」が実施され最優秀賞が決まりました。今回応募があった事業プランは前回の2倍近い1,119件で、4回目にして初めて1,000件の大台を超えました。このうち最終選考に進んだ9組によるプレゼンテーション審査を1月28日、宇都宮市陽西町の護国国会館で開催。その結果、最優秀賞は八木澤玲玖さん(黒磯高校2年)の「株式会社 那須旅」が受賞しました。表彰式が2月25日、同市江野町の「下野新聞NEWS CAFE」で開催され、青木圭太実行委員長(青木製作所代表取締役)から八木澤さんに開業資金100万円が贈られました。 ※第4回受賞者の在籍校と学年は2月25日現在です。

【企画制作: 下野新聞社営業局】

最優秀賞
(1点)

- 賞状
- 副賞(記念楯、賞金10万円)
- 新会社開業資金100万円+育成プラン(2017年度)

那須を第二の故郷に。地域密着型の旅行代理店を目指す 株式会社 那須旅 / 代表: 八木澤 玲玖(黒磯高校2年)

「那須を思いっきり満喫することで、那須があなたの第二の故郷になる」をテーマに地元行政と連携した地域密着型の新たな旅行代理店を目指します。インバウンドを掲げ国内旅行者だけでなく、外国人旅行者もターゲットにしています。

事業の柱は3つ。1つは宣伝活動。既存の媒体のほかにSNSを駆使して話題性を高め、動画を発信することで那須に興味を持ってもらいます。2つ目は受け入れ側のサポート。外国人への対応マニュアルを作成して宿泊観光施設に提供。また、SNSなどを使えない高齢の経営者をお手伝いします。3つ目が那須人とのふれあいです。

2019年ラグビーワールドカップ、20年東京オリンピック・パラリンピック、22年にはとちぎ国体が開催されます。これは大きなチャンス。那須地域を世界1サービスのいい地域として日本、世界へ発信していきたい。私の夢は那須地域を復興し、盛り上げることです。



優秀賞
(3点)

- 賞状
- 副賞(記念楯、賞金3万円)

外国人旅行者一人ひとりに合うプランで旅をサポート 株式会社 ツーリズム

代表: 伊藤 翼(宇都宮高校1年)

日本を訪れる外国人観光客は増えていますが、栃木県での宿泊客数は少ない。この問題を解決するのが株式会社ツーリズム。外国人旅行者向けのウェブサイトを作り、SNS、メール、電話を通じて外国人一人ひとりに合うプランを提供し、旅行中もサポートします。旅行後はアンケートをとり、その結果を自治体と共有。ニーズを解析し適切な情報収集のもと、次のプランへと活かしていく。私の会社ツーリズムは栃木の隅々まで観光客を呼び込み、栃木、日本の良さを発信することができます。



洗濯物の天日干し代行サービス 株式会社 洗濯屋

代表: 野口 実優(宇都宮白楊高校3年)

共稼いで洗濯ができない、足腰が悪く洗濯が大変など天日干しをしたくても、できない方をサポート。洗濯物を専用のランドリーバックに入れて店舗に届けてもらい、洗濯を委託する従業員に配送。「洗濯」「日干し」「畳み」までして店舗に戻され、お客さまが店舗で受け取る。洗濯は障害があっても動くのが難しく、自宅で副業したいという人に委託する。障害者雇用率が全国平均を下回る栃木県の労働環境の改善にも貢献していきたいと思っています。



生体データを収集分析し、体の改善行動を提示 株式会社 ファイン

代表: 澤田 祐樹(宇都宮大学大学院2年)

サービスのコンセプトは「ユーザーの健康状態を常に100%の状態にして、心身ともにゆとりを提供する」です。ヘルスケアデバイスを利用して心拍数、血圧などユーザーの生体データを収集・解析し、具体的な体の改善行動を提示します。私の会社が、そのプラットフォーム(ウェブあるいはアプリ)の開発、運用をしていきます。社会全体では医療費削減、個人レベルでは病気発生率の低下と質の高い生活を提供できると考えています。



特別賞
(2点)

- 賞状
- 副賞(賞金1万円)

服の試着をアプリケーション化 株式会社 style

代表: 大貫 知都(宇都宮白楊高校3年)

服の試着を面倒に思ったことはありませんか? 私の会社は、試着そのものをアプリケーション化し、実際に着脱をしなくてもスマートフォンなどの画面上で試着ができるようにします。自分と同じ体型のAvatarモデルを作成し、提携ブランドから気になる服を選択してAvatarモデルに試着。お気に入りの服が見つかったら購入。アプリには人工知能も搭載し、試着履歴のデータから好みを学習することで、おすすめのコネクションを考えてくれるようになります。



特産の「桜」「ヨシ」を活用して蔵の街を再生 株式会社 new phase / 代表: 吉田 美咲(栃木農業高校2年)

グループメンバー: 中村 友美(同)、永田 実奈美(同)

栃木市は蔵の街として有名ですが、過疎化と高齢化で空き蔵が増えています。この空き蔵を有効利用して蔵の街を活性化することが、この会社の目的です。栃木農業高校では桜の葉や枝を利用して「桜染め」や「ヨシ」を細かく切って紙すきをし、「ヨシ紙」を作る試みをしています。この桜染めとヨシ紙づくりを観光客に教えるコミュニティの場を空き蔵に作ります。また桜染めの絹のハンカチとヨシ紙が入ったフォトスタンドの「桜センカ」を販売します。



コンテストの概要

「第4回 とちぎアントレプレナー・コンテスト」は、県内の高校、高専、専門学校、短大、大学に在籍する生徒、学生を対象に「未来の社長への道」を開く実践的起業家教育プログラムとして実施されました。 ※県外の短大、大学に在籍する栃木県出身者(本籍地もしくは保護者の居住が栃木県内)の応募も認められる。

- 1 エントリー受付 (昨年9月9日～10月17日)
2つの質問 [Q1.自分の会社のネーミング/Q2.会社の簡単な説明] に答え、個人・グループ(5人以内)でホームページ、FAXからエントリー。
→27高校、3大学より1,119件がエントリー

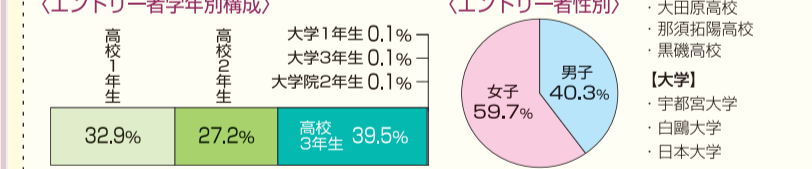
- 2 1次選考 (エントリーシート審査)
→アイデア賞25件を選出(9千円分のクオカード進呈) ※2次選考進出辞退3件
1次選考通過者(アイデア賞受賞者)は、2次選考進出の権利を得る。2次選考進出者には「ビジネスコンセプトシート作成のためのセミナー」を開催。

- 3 2次選考 (ビジネスコンセプトシート審査)
→コンセプト賞11件を選出(5千円分のクオカード進呈) ※最終選考進出辞退2件
2次選考通過者(コンセプト賞受賞者)は、最終選考進出の権利を得る。最終選考進出者には「事業計画書作成のためのセミナー」を開催。

- 4 最終選考 (事業計画書、プレゼンテーション審査)
→9組が各10分間のプレゼンテーションを行う。
■1月28日、会場 栃木県護国国会館
審査員: 石崎公宣氏(下野新聞社 地域貢献推進室)、青木圭太氏(青木製作所 代表取締役)、伊藤俊之氏(Nits 代表取締役)、高山康徳氏(モーターグループ 代表取締役)、河村公成氏(ピースノート 代表取締役)、芳賀宗子氏(とちぎアントレプレナー・コンテスト アドバイザー)、瀧川厚氏(足利銀行 営業推進課 課長)、土台裕人氏(フットワーク 代表取締役)、大山誠氏(北信商事 代表取締役)、森名正広氏(イフエック 顧問)、白井孝亮氏(栃木信用金庫 宇都宮営業部 副部長)、小畑清氏(メモリアル・テスト 代表取締役)

- 5 結果発表・表彰式・懇親会
→各賞発表、表彰
■2月25日、会場 下野新聞NEWS CAFE

(エントリー者学年別構成) (エントリー者性別)



奨励賞
(3点)

- 賞状
- 副賞(クオカード5千円分)

生活を豊かにする家具工房の魅力を伝える 株式会社 ドフフ / 代表: 早勢 将弥(日本大学1年)

グループメンバー: 鈴木 崇希(同)

生活を豊かにする手作り家具。家具メーカー大手の廉価な家具に押されて経営環境が厳しい家具工房を身近に感じて、多くの方に利用してもらおうが会社の目的。ネットだけでなく街のフェで展示紹介することで家具工房を意識する環境を作っていきます。協力店のカフェや購入した家具、工房を投稿できるウェブサイトや、ショールームがなくても買手がイメージしやすく、購入者が広告塔になるようなサービスを考えていきたい。



空き家を活用して自習専用の空間を提供 自習塾・sinka 株式会社

代表: 黒須 綾華(茂木高校1年)

私の会社のサービスの最大の魅力は、友だちと教え合いをしながら学習できるグループ学習室。1つの部屋をパーティションで区切っていくつかの空間を作ります。友だちと一緒に勉強すると新しい発見もあって理解度が上がります。シニア層や主婦向けの企画も用意します。例えばシニア向けのラインやメールの講座。離れて暮らすお孫さんとすぐに連絡できる環境を作りたいです。自習塾に空き家を活用することで治安の向上にもつながります。



自分の好きな音楽が流れる安眠枕 株式会社 Reox

代表: 大石 春花(宇都宮白楊高校3年)

よく眠れない方が安眠できる枕を製造販売し、人々の健康を守ることを目的とする会社です。Bluetoothで枕と携帯端末をつなぎ、枕から自分の好きな音楽が流れます。センサーが寝返りを感知しなくなると音量が徐々に下がっていきます。起床時間を設定すると音楽が流れ目覚ましにもなります。携帯端末を使わない人にはリラックス効果のある音楽をあらかじめ搭載。好きな音楽に癒されながら眠りにつき、楽しい気分で見覚めることができます。



特別賞	オーディエンス賞	FAAVO宇都宮賞	栃木イノベーション賞	栃木信用金庫賞	ジョイトーク賞
株式会社 洗濯屋 賞状と副賞(現金3万円) (※副賞は別途で、クオカード(10千円分/4名)も進呈) 提供: 株式会社 洗濯屋	株式会社 那須旅 賞状と副賞(クラウドファンディングで起業し、全国に自分の事業を伸ばせるビジネスチャンス3万円相当) 提供: 株式会社 モーターグループ	株式会社 ファイン 賞状と副賞(図書券5千円分) 提供: 株式会社 下野新聞社	株式会社 new phase 賞状と副賞(現金5万円) 提供: 栃木信用金庫	株式会社 ツーリズム 賞状と副賞(東京ディズニーランドのパスポート、英会話レッスン権利券(4万円相当)) 提供: 株式会社 モーターグループ	

審査総評

受賞の皆さんはそれぞれ自分たちの起業プランをうまくプレゼンされ感心しました。特に最優秀賞の那須旅は、外国人観光客が地元の受け入れ体制をどう考えているのか、地域の課題がよく分かるオリジナル動画を披露しました。素晴らしいプレゼンでした。東京オリンピック・パラリンピックを控え、国地方両面で観光振興力を入れている中、タイムリーなプランになりました。各賞を受賞した学生の皆さんにはアントレの経験をぜひ将来に活かしていただきたいです。【審査委員長/石崎公宣氏(下野新聞社 地域貢献推進室)】

実行委員長あいさつ

将来に夢と希望を持った子どもたちを育てたいという思いで始めたコンテストも、今年で4年目となります。皆様のご支援があったからこそ、心から御礼申し上げます。コンテスト応募件数は毎年増え続けています。第1回は112件でしたが、今年は1,119件と10倍に増えていきます。この中から最終審査の9組に選ばれたことは奇跡的なことです。みなさんは、一緒に成長していく仲間です。アントレの経験をこれからの糧にしていきたいと思います。【実行委員長/青木圭太氏(青木製作所 代表取締役)】

「とちぎアントレ」参加者の声・アンケート

思いついたアイデアをセミナーを通して事業計画書にブラッシュアップし、最終選考会では熱いプレゼンテーションで競った起業家たち。

昨年9月のエントリーから今年2月の表彰式まで約6か月間にわたり、「とちぎアントレ」で培った想いをアンケートとインタビューから一部掲載します。

将来に役立つ「収穫」はありましたか?

- 「起業したい」というざっくりとした目標しかなかったが、この機会に深く考えることができた。(高1女性)
- 人前で自分の想いを伝えるために、何度も悩み、熟考し、作り上げる大切さを学べた!!(高2男性)
- プレゼンの重要さを実感したので、将来のために勉強しようと思いました。(大1男性)

「とちぎアントレ」に参加するメリットは?

- 学校のサポートは受けず、自分1人で心組ったが、セミナー等で仲間ができ、とても楽しかった。(高2男性)
- 自分の経験値がプラスになります。本当に楽しかったのでコンテストに参加しました。(高1女性)
- 今まで経験したことのないことを経験できるので、とても楽しいです。(高3女性)
- 学校の日常が少し退屈で、自分の人生を変えるきっかけになれば、コンテストに応募しました。人生を変えたい人には大きなチャンス!!(高2男性)
- 自分のアイデアが人に認められることは、すごくうれしいことです。色々な面で成長できます。(高3女性)
- プレゼンは緊張すると思いますが、いい思い出、いい経験になりました。(高2女性)
- 社長になりたいという夢がかなえるチャンス。(高3女性)

自分の会社を作る気持ちは高まりましたか?

- 自分の会社を通して、一人でも多くの人が笑顔になってくれたらうれしいです!!ぜひやりたい!!(高2男性)
- 実際にプレゼンしてみても、やっぱり大変だなと思いましたが、会社を作りたいと思いました。(高1女性)
- 起業したいという気持ちより、起業したい人を変えたいという気持ちが強くなりました。(大1男性)

Tentre2016 ホームページで公開しています。

「最優秀賞受賞者のプレゼンテーション」

「入賞者インタビュー」

<http://www.tentre.com/>